

中学校の統合について ～第一中と第二中～

1 統合シミュレーション（平成27年4月の統合とした場合）

※あくまでも現段階で想定される最短の場合のシミュレーションである。
※平成25年3月までに統合が決定された場合のシミュレーションである。

<統合場所を第一中とした場合>

① 居ながら施工の場合（引越1回）

	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
第一中	通常使用 (老朽改修設計期間)	通常使用 改修工事Ⅰ (居ながら施工)	統合 改修工事Ⅱ (居ながら施工)	統合校の校舎として使用	
第二中	通常使用	通常使用	跡施設		

※26年度から第一中の改修工事を行い、統合後の27年度まで行う。(居ながら施工)
※校舎の改修工事中は、教室の移動や校庭の制限等、生徒・教職員への負担がかかる。
※体育館の工事中は、体育館を使用できない。

② 仮校舎を設ける場合（引越2回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用	通常使用 (設計期間)	改修工事	移転	統合校の校舎として使用
第二中	通常使用 (耐震化設計期間)	通常使用 修繕・耐震改修 (居ながら施工)	統合 仮校舎として使用	跡施設	

※引越し回数が2回となり、生徒・教職員への負担はかかる。
※26年度に第二中の耐震改修工事を行う。

<統合場所を第二中とした場合>

① 居ながら施工の場合（引越1回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用	通常使用	跡施設		
第二中	通常使用 (耐震化・老朽改修設計期間)	通常使用 改修工事Ⅰ (居ながら施工)	統合 改修工事Ⅱ (居ながら施工)	統合校の校舎として使用	

※26年度から第二中の改修工事を行い、統合後の27年度以降も行う。(居ながら施工)
※校舎の改修工事中は、教室の移動や校庭の制限等、生徒・教職員への負担がかかる。

② 仮校舎を設ける場合（引越2回）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
第一中	通常使用	通常使用 修繕・耐震改修 (居ながら施工)	統合 仮校舎として使用	跡施設	
第二中	通常使用	通常使用 (設計期間)	改修工事	移転	統合校の校舎として使用

※引越し回数が2回となり、生徒・教職員への負担はかかる。
※26年度に第一中の耐震改修工事を行う。体育館の工事中は、体育館を使用できない。

2 中学校の生徒数・学級数について（平成24年度5月1日現在の推計）

※1年35人学級編制、その他の学年38人学級編制で算出
※24年度は実数、25年度以降は推計（特別支援学級は、推計に含まない）

（1）現在の状況

			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
花見川第一中	生徒数	3年	122	140	89	97	86	91	90
		2年	140	89	97	86	91	90	87
		1年	89	97	86	91	90	87	73
		計	351	326	272	274	267	268	250
	学級数	3年	4	4	3	3	3	3	3
		2年	4	3	3	3	3	3	3
		1年	3	3	3	3	3	3	3
		計	11	10	9	9	9	9	9
花見川第二中	生徒数	3年	78	77	67	56	78	80	54
		2年	77	67	56	78	80	54	70
		1年	67	56	78	80	54	70	56
		計	222	200	201	214	212	204	180
	学級数	3年	3	3	2	2	3	3	2
		2年	3	2	2	3	3	2	2
		1年	2	2	3	3	2	2	2
		計	8	7	7	8	8	7	6

（2）第一中と第二中が統合した場合

		27年度		28年度		29年度		30年度	
生徒数	3年	153		164		171		144	
	2年	164		171		144		157	
	1年	171		144		157		129	
	計	488		479		472		430	
学級数		学級数	平均人数	学級数	平均人数	学級数	平均人数	学級数	平均人数
	3年	5	31	5	33	5	35	5	29
	2年	5	33	5	35	4	36	5	32
	1年	5	35	4	36	5	32	4	33
	普通学級	15	33	14	35	14	34	14	31
	特別支援学級	1		1		1		1	
計		16		15		15		15	

○知的1学級 参考：24年度 2人（第一中）